



平成27年7月16日  
国土交通省中部地方整備局  
三河港湾事務所

## 『技術を磨き技術を競う』 建設コンサルタント 若手技術者達が「旬な現場」を視察

～雨の中 衣浦港西防波堤・被覆ブロック製作現場を視察～

衣浦港沖合の西防波堤では老朽化と大規模地震発生時の沈下により来襲する津波に対する防護効果の低下が懸念される事から、防波堤改良工事を進めている。

平成27年7月8日（水）、一般社団法人・建設コンサルタンツ協会の若手技術者を中心とする技術者18名が「旬な現場」である、同工事現場の視察を行った。

この日は、防波堤土台部分の石が津波によって移動・流出することを防止する目的として、もっとも津波の影響を受けやすい防波堤先端部分を改良する為に必要な被覆ブロック（重量4トン）製作の現場を見学し工程などの説明を受けた。

参加した技術者からは『現場見学会は若手技術者にとって、現場の雰囲気を知る貴重な機会。今後もこうした現場見学会を開催して欲しい』『机上の議論だけではなく、現場・受注者、発注者の状況や意図をより反映できる設計をすべきだと感じた』『海中における施工方法についてもう少し詳しく聞きたかった』等の意見が出された。

三河港湾事務所ではこうした意見をふまえ、若手技術者育成支援のため現場見学会などへの協力を積極的に行っていく。

### ■現場見学の様子（別紙1）

### ■一般社団法人 建設コンサルタンツ協会の紹介

HP：<http://www.jcca.or.jp/>

### ●配布先

中部地方整備局記者クラブ、専門紙記者会、半田記者クラブ、碧南記者クラブ、  
港湾新聞、港湾空港タイムス、日本海事新聞、海事プレス

### ●問合せ先

国土交通省 中部地方整備局 三河港湾事務所 衣浦港事務所  
航路管理課 課長 伊藤（いとう）

Tel 0569-21-2311

Fax 0569-21-2312

別紙1



重さ4トンのブロック製作状況を見学する様子



現場責任者の説明に対し、質問する様子